

関係機関・団体・課・室長 様

兵庫県農政環境部長

令和3年度 兵庫県農業気象技術情報第8号（1～2月情報）について（送付）

このことについて、下記のとおり情報を作成しましたのでお送りします。

記

1 気象経過・予報から想定される栽培上の留意点と対応策

作物	地域	栽培上の留意点	対 応 策
水稲	全 県 共 通	<p>1 生育 土づくり資材（肥料）及び有機物などを施用して土づくりに努める。堆肥は秋冬に投入した方が、次年度の地力窒素として効果的である。 秋すきをしていないほ場は、早急に耕うんし、稲わら・大豆殻等の腐熟を促進させるとともに、ヒメトビウンカやスクミリンゴガイ（下記2参照）の越冬密度の低減を図る。</p> <p>2 病害虫 ・スクミリンゴガイが発生している地域については、令和3年度病害虫発生予察防除情報第5号を参考に、丁寧な耕うんを実施する。 (<a href="http://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/wp/wp-content/uploads/2021/12/03boujyo5.pdf">http://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/wp/wp-content/uploads/2021/12/03boujyo5.pdf</a>) ・カメムシ類、ヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイ等の越冬密度を下げるため、あぜ草の管理に努める。</p>	
麦	全 県 共 通	<p>1 生育 本年度の気温経過は平年並であるが、播種時期以降、降雨の影響により、平年よりも出芽数が少ないほ場が見られる。一方、順調に生育しているほ場もあり、地域によりほ場間差が見られる。</p> <p>2 栽培管理 麦踏みは、ほ場が乾燥している時に、節間伸長期までに数回行い、分けつの促進と凍害防止を図る。ほ場が湿った状態で麦踏みをする、トラクターの車輪跡が残り、かえって湿害を助長するため、ほ場乾燥時に実施すること。 排水溝は、水が溜まらないように手直しを確実にし、常に排水口に水が流れるようにする。</p>	
キャベツ	全 県 共 通	<p>1 生育 近畿地方の3か月予報では、1～3月の気温は低いまたは平年並の見込みであるため、生育、収穫時期が遅れる可能性がある。</p> <p>2 鳥獣害 1～3月は、ヒヨドリによる食害が多くなる。</p>	<p>1 生育 結球期以降は凍霜害を受けやすくなる。球表面の腐敗の発生等、品質が低下しないうちに適期に収穫を行う。</p> <p>2 鳥獣害 鳥害が予想される場合は、ネット被覆等の対策を行う。</p>

作物	地域	栽培上の留意点	対応策
果樹	全県共通	<p>1 生育 凍霜害や雪害の発生防止に努める。</p> <p>2 病害虫 越冬病害虫の密度を下げる。</p>	<p>1 生育 敷きわらや伸びた草等は、果樹園内の気温を下げるので、敷きわらは霜害危険期を過ぎてから行う。 クリ、ブドウ、モモ等において、耐寒性の劣る幼木のせん定は、厳寒期を過ぎてから行う。 ・クリ：春先の低温被害の対策として、幼木(2～4年生)への株ゆるめ処理等を行う(特に水田転換園は留意する)。 ・イチジク：稲わら、アルミ蒸着フィルム等で被覆を行う。 ・青ナシ：粗せん定を実施し、枝への積雪を少なくする。また、棚の点検を行い、不良箇所を補修するとともに、必要に応じて中柱を追加する。 ・カンキツ類：耐寒性の劣る幼木や品種、未収穫樹に、不織布やこもで樹全体の被覆を行う。</p> <p>2 病害虫 病害虫の被害果、せん定枝及び落葉は、焼却あるいは園内からの持ち出しを行う。またマシン油乳剤や石灰硫黄合剤による薬剤防除とともに、粗皮削り等、耕種的な対策を組み合わせ、越冬病害虫の密度を下げる。</p>

◎水稲・麦の栽培については「稲・麦・大豆作等指導指針」を、防除については「病害虫発生予察情報」及び「病害虫・雑草防除指導指針(兵庫県農薬情報システム)」を参考にすること。  
※本情報は、12月24日時点のデータを元に作成しています。

## 2 気象予報

### (1) 近畿地方の向こう1か月予報

近畿地方 1か月予報 (12/25~01/24)		
2021年12月23日14時30分 大阪管区気象台 発表		
特に注意を要する事項	期間のはじめは気温がかなり低くなる可能性があります。近畿日本海側の降雪量はかなり多くなる見込みです。	
向こう1か月 12/25~01/24	天候	近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
	気温	平均気温は、低い確率50%です。
	降水量	降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%です。
	日照時間	日照時間は、近畿日本海側で平年並または少ない確率ともに40%、近畿太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。
	降雪量	近畿日本海側の降雪量は、多い確率50%です。
1週目 12/25~12/31	気温	1週目は、低い確率80%です。
2週目 01/01~01/07	気温	2週目は、平年並または低い確率ともに40%です。

気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率 (%)			
気温	近畿地方	向こう1か月 12/25~01/24	50 (低い) 30 (平年並) 20 (高い)
		1週目 12/25~12/31	80 (低い) 10 (平年並) 10 (高い)
		2週目 01/01~01/07	40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い)
		3~4週目 01/08~01/21	30 (低い) 40 (平年並) 30 (高い)
降水量	近畿太平洋側	向こう1か月 12/25~01/24	40 (低い) 30 (平年並) 30 (高い)
	近畿日本海側	向こう1か月 12/25~01/24	20 (低い) 40 (平年並) 40 (高い)
日照時間	近畿太平洋側	向こう1か月 12/25~01/24	20 (低い) 40 (平年並) 40 (高い)
	近畿日本海側	向こう1か月 12/25~01/24	40 (低い) 40 (平年並) 20 (高い)
降雪量	近畿日本海側	向こう1か月 12/25~01/24	20 (低い) 30 (平年並) 50 (高い)

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

## (2) 近畿地方の向こう3か月予報

近畿地方 3か月予報 (01月~03月)		
2021年12月24日14時00分 大阪管区気象台 発表		
01月~03月	気温	平均気温は、平年並または低い確率ともに40%です。
	降水量	降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。
	降雪量	近畿日本海側の降雪量は、平年並または多い確率ともに40%です。
01月	天候	近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、平年並または低い確率ともに40%です。
	降水量	降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。
02月	天候	近畿日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
03月	天候	近畿日本海側では、天気は数日の周期で変わるといでしょう。近畿太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

気温、降水量、降雪量の各階級の確率 (%)			
気温	近畿地方	01月~03月	40 40 20
		01月	40 40 20
		02月	40 30 30
		03月	30 40 30
降水量	近畿太平洋側	01月~03月	40 40 20
		01月	40 40 20
		02月	40 30 30
		03月	30 40 30
	近畿日本海側	01月~03月	20 40 40
		01月	20 40 40
		02月	30 30 40
		03月	30 40 30
降雪量	近畿日本海側	01月~03月	20 40 40

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

※ 気温・降水量・日照時間は低い・平年並・高い(少ない・平年並・多い)の3階級で予報されます。階級の幅は、平年値の作成期間(1991~2020年)における各階級の出現率が33%となるように決めてあります。

### ホームページアドレス

- 「兵庫県病害虫防除所(病害虫発生予察情報)」  
<http://bo.jo.hyogo-nourinsuisangc.jp/>
- 「病害虫・雑草防除指導指針(兵庫県農薬情報システム)」  
<http://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/hyogo>
- 「稲・麦・大豆作等指導指針」  
[http://web.pref.hyogo.lg.jp/nk12/af11\\_000000107.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/nk12/af11_000000107.html)

### 問い合わせ先

#### 本情報に関すること

- 兵庫県農政環境部農林水産局農産園芸課 TEL (078) 341-7711(代表)  
農産班:主作・機械担当 内線 4065  
農産班:野菜担当 内線 4054  
花き果樹班 内線 4066

#### 技術内容に関すること

- 県立農林水産技術総合センター  
企画調整・経営支援部 TEL (0790) 47-2435  
農業技術センター 農産園芸部 TEL (0790) 47-2410  
農業技術センター 病害虫部 TEL (0790) 47-1222  
北部農業技術センター 農業・加工流通部 TEL (079) 674-1230  
淡路農業技術センター 農業部 TEL (0799) 42-4880

兵庫県ホームページでも本情報を公開しています。

URL: [http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11\\_000000097.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11_000000097.html)

(兵庫県トップページ>食・農林水産>農業>農作物>農業気象技術情報)